

「スター・ウォーズ」ファンは一偉大な音楽ファンもー
またひとつジョンに借りが出来たことになる。
ージョージ・ルーカス

映画音楽の申し子ともいべきジョン・ウィリアムズに
あらためて敬意を表したい。
ジョンは、私たちが一緒に作ったあらゆる映画を
素晴らしい方向に変形してくれたー
ースティーヴン・スピルバーグ

CD「JOHN WILLIAMS GREATEST HITS 1969-1999」(SONY)より

ジョン・ウィリアムズと映画音楽

Contents

人物紹介

資料紹介

楽譜：映画音楽／純音楽／作品集

本と雑誌

CD



企画●小林健太郎 こばやし・けんたろう（器楽学科ホルン専攻3年）
神奈川県鎌倉市出身。高校2年の時、映画「ロスト・ワールド：ジュラシック・パーク」に付
けられていた壮大なオーケストラサウンドに感動し、ホルン奏者になることを目指す。以来、
映画の音楽に魅了され、サウンドトラックの収集、研究をおこなっている。これまでにホル
ンを一色隆雄、大野良雄、井出詩朗の各氏に師事。また、映像音楽全般に関し丸山和
範氏にアドバイスを受ける。
JWFC(John Williams Fan Club)会員。

参考資料：「ジョン・ウィリアムズ スター・ウォーズを鳴らした巨匠」神尾保行著
「サウンドトラック Goldmine」
ジョン・ウィリアムズ ファンクラブのホームページ <http://JWFC.OC.TO>

JOHN WILLIAMS ジョン・ウィリアムズ

ジョン・ウィリアムズ(本名:ジョン・タウンナー・ウィリアムズ)は1932年2月8日アメリカ・ニューヨークに生まれた。父親がスタジオ・ミュージシャンだったこともあり、幼い頃から音楽のある環境で育った彼は次第に興味を示し、8歳の頃からピアノを習いはじめた。徐々に音楽家への道を進みはじめたが、父親としてはもうからない音楽家より法律家の道を進むことを望んでいたという。後に名門ジュリアード音楽院に入学しコンサートピアニストになることを目指していた。しかし、当時師事していたピアノの先生からコンサートピアニストで生計を立てるのは困難ではないかと聞かされた。落胆したが考えぬいた末、当時アルバイトをされていてなれていたジャズの世界に入ることを決め、様々なレコーディングやアレンジの仕事で生計を立てていった。その後、ギャラの高いスタジオの仕事を求めロスアンジェルス(ハリウッド)に向かった。スタジオミュージシャンとしての腕をあげるため、南カリフォルニア大学ロスアンジェルス校に入学し、ここでは作曲法も学んだ。そして、いくつかのオーディションを受け、ついにスタジオオーケストラのピアニストという職を手にし、数々の映画音楽のレコーディングに参加していったのだ。やがて、ピアノ演奏の他に編曲も担当するようになり、徐々に映画音楽の作曲家としての才能が伸びていった。

映画音楽へ

最初、テレビの音楽をいくつか手がけていたが、そんな中1960年、ついに「I Passed for White」という映画の音楽を担当することになる。以後、1960年代はテレビと映画両方の分野に次々と音楽を提供していく。この時代の代表作をあげると、テレビでは「シカゴ特捜隊M」(1957.59)、「宇宙家族ロビンソン」(1965.67)、「タイム・トンネル」(1966・67)、「アルプスの少女ハイジ」(1968)、「巨人の惑星」(1968・70)などがある。映画では「秘密諜報機関」(1961)、「おしゃれ泥棒」(1966)、「ニューヨーク泥棒結社」(1967)あたりが有名である。また、マーク・ライデル監督とのコラボレーション作品「華麗なる週末」(1969)では初めてアカデミー作曲賞にノミネートされた。その影響か、1970年代では映画の作曲依頼が格段に増え、「ポセイドン・アドベンチャー」(1972)、「大地震」(1974)、「タワーリング・インフェルノ」(1974)などのパニック映画、「11人のカウボーイ」(1971)、「キャット・ダンシング」(1973)、「ミズーリーブレイク」(1976)のような西部劇、また初のアカデミー賞(編曲賞)受賞の「屋根の上のバイオリン弾き」(1971)も担当する。そして現在まで続くコラボレーションの原点スティーブン・スピルバーグ監督の「続・激突!カージャック」(1974)を担当する。スピルバーグとはこの後「ジョーズ」(1975)、「未知との遭遇」(1977)、「インディーズ・ジョーンズ」シリーズ(1980・1984・1989)、「ジュラシック・パーク」(1993)、「シンドラーのリスト」(1993)、「A.I.」(2001)などほとんど全ての作品で音楽を担当している。

JOHN WILLIAMS ジョン・ウィリアムズ

スピルバーグとの出会い

ウィリアムズにとってはこのスピルバーグとの出会いが重要だった。スピルバーグの映画がどれもヒットし知名度が上がったということもあるが、何と言っても重要なのは 1975 年「スター・ウォーズ」の音楽担当を探していたジョージ・ルーカスにスピルバーグがウィリアムズを紹介したことだろう。1977 年ルーカスの依頼を引き受け、ついに歴史的名作「スター・ウォーズ」に音楽を提供することになったのだ。以後、スター・ウォーズシリーズ全て（「帝国の逆襲」(1980)、「ジェダイの復讐」(1983)、「エピソード1/ファントム・メナス」(1999)、「エピソード2/クローンの攻撃」(2002)）で音楽を担当。いずれもイギリスの名門オーケストラ、ロンドン交響楽団を録音に起用し、壮大なオーケストラサウンドで私たちに魅了した。

この「スター・ウォーズ」の音楽により、彼の人気は決定的なものとなったのだ。以降の代表作品で前に記したものを上げると、「スーパーマン」(1978)、「E.T.」(1982)、「7 月 4 日に生まれて」(1989)、「ホーム・アローン」(1990)、「フック」(1991)、「サブリナ」(1995)、「ジュラシック・パーク/ロストワールド」(1997)、「セブン・イヤーズ・イン・チベット」(1997)、「プライベート・ライアン」(1998)、「パトリオット」(2000)、「ハリーポッターと賢者の石」(2001)などがある。

その他の音楽

映画音楽以外にも様々な活躍をしている。例えば 1981 年から 1993 年まで、ポップスオーケストラの元祖ボストンポップスオーケストラの音楽監督を務め数多くの演奏会やレコーディングで指揮活動を展開した。勇退した現在でも名誉指揮者として数々のコンサートで棒を振っている。指揮活動以外では、作曲家として多くの純音楽を書いているという点にも注目だ。特にオリンピックのために書いたファンファーレ(1984 年のロスアンジェルス、1988 年のソウル(テレビ中継用)、1996 年のアトランタ、2002 年のソルトレイクシティ)が有名だ。他にも自由の女神百年祭(修復記念)のための《リバティー・ファンファーレ》(1986)やコロンブスのアメリカ大陸発見 500 年を記念した《セレブレイト・ディスカバリー》など、多数のファンファーレを作曲している。また、ファンファーレ以外にもヴァイオリン、チェロ、フルート、クラリネット、ファゴット、トランペット、ホルン、チューバそれぞれの器楽のための協奏曲やメゾソプラノのための歌曲など様々な曲を作っている。

現在では

ソルトレイクシティオリンピックの開会式でオーケストラの指揮をして元気な姿を見せてくれた彼は今年で 70 歳になった。日本でまもなく公開される「スター・ウォーズ エピソード 2/クローンの攻撃」の後にも今年「ハリーポッターと秘密の部屋」やスピルバーグの「マイノリティー・レポート」と大忙しのウィリアムズ。これからも彼の活躍に期待したい。

ジョン・ウィリアムズの映画音楽

1971年 ● 39歳

「11人のカウボーイ」 THE COWBOYS

請求記号 ● H39-441

ジョン・ウェイン主演の一風変わったウェスタン映画。ウィリアムズが音楽を担当した西部劇はこの作品をいれても数作品しかない。監督のマーク・ライデルは同じジュリアード音楽院出身で「華麗な週末」「11人のカウボーイ」の2作品を監督。音楽を担当したこの2作品は初期の代表作。監督：マーク・ライデル

1977年 ● 45歳

「スター・ウォーズ」 SYMPHONIC SUITE

請求記号 ● H26-968

まもなく公開が始まる「エピソード 2/クローンの攻撃」。その原点となるのがこの作品。作曲のポイントは登場人物はこれまで見たことのないキャラクターや惑星だが、逆に音楽は情緒面で馴染みのあるものにしたという。この楽譜は《メイン・タイトル》《小人のジャワ》《ヒア・ゼイ・カム》《レイア姫のテーマ》《カンティーナ・バンド》《戦い》《王座の間とエンドタイトル》の6曲が収録されている。監督：ジョージ・ルーカス

1980年 ● 48歳

「レイダース/失われた聖櫃」 RAIDERS MARCH

請求記号 ● H39-442

ハリソン・フォード主演のインディージョーンズ・シリーズ第1作目の映画。「劇場を出るときに、口笛を吹きながら歩いていけるようなマーチ風のを」がルーカスとスピルバーグの要望であった。この《レイダースマーチ》はシンプルに思われる曲であるが作曲にはかなりの苦労があったそう。監督：スティーヴン・スピルバーグ

1982年 ● 50歳

「E.T.」 ADVENTURES ON EARTH

請求記号 ● H39-443

今年、映画公開20周年を迎え、20周年記念特別編が上映されました。この曲は自転車が空を飛んでいく感動的なシーンに流れるドラマティックな曲。シンフォニックポエムとも言われる。映画音楽演奏会ではたびたび演奏される。監督：スティーヴン・スピルバーグ

1990年 ● 58歳

「ホーム・アローン」 「ホーム・アローン 2」 THREE HOLIDAY SONGS

請求記号 ● H38-988

クリス・コロンバス監督、マコーレ・カルキン主演のコメディ映画。クリスマスの時期が舞台ということで数曲のクリスマス曲を作曲。いずれも耳に馴染みやすい曲で映画を見た人ならすぐにあの雪の街が目に見えだるう。



1991年 ● 59歳

「J.F.K」 SUITE FROM J.F.K

請求記号●H39-440

「プラトーン」のオリヴァー・ストーン監督のドキュメンタリータッチの映画。先にテーマ曲を作りそれに基づいて映画の各断片を作り上げていく方法をとった。テーマ曲の格調高いトランペットソロはティモシー・モリソン(元ボストン交響楽団)が演奏。

1993年 ● 61歳

「シンドラーのリスト」 THREE PIECES FROM SCHINDLER'S LIST

請求記号●H39-444

ナチのホロコーストからユダヤ人を救ったドイツ人オスカー・シンドラーの偉業を描いた。音楽は新しいものではなく古めかしいものを目指した。ソリストに迎えられたユダヤ人ヴァイオリン奏者イツァーク・パールマンの演奏は悲しみと感動をより強いものにした。この映画は作曲賞を含めアカデミー賞を8部門受賞。監督:スティーヴン・スピルバーグ

1997年 ● 65歳

「ロスト・ワールド:ジュラシック・パーク」 THEME FROM THE LOST WORLD

請求記号●H38-987

大ヒット映画「ジュラシック・パーク」の続編。音楽はラテン・パーカッションを多用したシンフォニック・ジャングル・サウンドとなった。ちなみに昨年公開された「ジュラシック・パーク 3」ではテーマ曲のみウィリアムズの作曲、その他はテーマのアレンジを含めて全て「マトリックス」の音楽担当ドン・デイヴィスがあたった。監督:スティーヴン・スピルバーグ

1997年 ● 65歳

「アミスタッド」 DRY YOUR TEAR'S AFRIKA

請求記号●H39-445

黒人の人種問題に関する映画。この《DRY YOUR TEAR'S AFRIKA》(アフリカよ、涙を拭いて)はアフリカの楽器と合唱、オーケストラを駆使した壮大な曲となっている。監督:スティーヴン・スピルバーグ

1998年 ● 66歳

「プライベート・ライアン」HYMN TO THE FALLEN

請求記号●H38-808

第二次世界大戦を舞台にした戦争映画。音楽を必要最小限におさえるという今までとは異なるアプローチ。この「HYMN TO THE FALLEN」(戦没者への讃歌)は劇中では一切流されず、最後のエンド・ロールでのみ使われた曲。映画ではボストン交響楽団とタングルウッド祝祭合唱団によって演奏された。監督:スティーヴン・スピルバーグ

1998年 ● 66歳

「グッドナイトムーン」 THE DAYS BETWEEN

請求記号●H38-851

ジュリア・ロバーツ主演のロマンティック・ラブ・コメディ。この楽譜はボストン交響楽団のオーボエ奏者若尾圭介さんのためにウィリアムズ自らがアレンジしたオーボエとピアノのための楽譜である。監督:クリス・コロンバス

1999年 ● 67歳

「エピソード 1:ファントムメナス」 SUITE FOR ORCHESTRA 請求記号●H38-809

1977年から始まった3部作より前の時代を描いた新たなスターウォーズシリーズの第1作目。壮大な合唱曲《運命の戦い》をはじめ、魅力的な音楽が用意されている。演奏はイギリスの名門オーケストラ、ロンドン交響楽団。監督:ジョージ・ルーカス

1999年 ● 67歳

「アンジェラの灰」 TWO CONCERT PIECES FROM ANGELA'S ASHES

請求記号●H39-447

フランク・マッコート原作の小説を映画化した作品。アイルランドが舞台である。「シンドラーのリスト」に匹敵するとてもせつなくて哀しい曲を書いた。監督:アラン・パーカー

2000年 ● 68歳

「パトリオット」 THE PATRIOT

請求記号●H39-879

メル・ギブソン主演の家族愛をテーマにした戦争映画。アメリカ独立戦争が背景にあるため、軍楽隊のようなドラムとピッコロによるメロディーが特徴的。監督:ローランド・エメリッヒ

2001年 ● 69歳

「ハリー Potter と賢者の石」 SUITE FOR ORCHESTRA

請求記号●H39-995

全世界で愛されている「ハリー Potter」の映画化第1弾。「ホームアローン 1・2」「グッドナイトムーン」に続くクリス・コロムバス監督とのコラボレーション。わくわくする音楽の展開はさすがウィリアムズ。ちなみに、今年の後半公開予定の「ハリー Potter と秘密の部屋」でも音楽担当が決まっている。



JOHN WILLIAMS ジョン・ウィリアムズ

楽譜

《チューバ協奏曲》(1985) 請求記号 ● H37-767

ボストンポップスのチューバ奏者チェスター・シュミッツのために作曲。国立音楽大学の今年度の第97回オーケストラ定期演奏会で演奏される。

《オリンピック・ファンファーレ》(1984) 請求記号 ● H39-446

ロスアンゼルスオリンピックのためのテーマ曲。開会式当日ロスアンゼルス・フィルを指揮した。

《サモン・ザ・ヒーロー》(1996) 請求記号 ● H39-994

アトランタオリンピックのために作曲された。開会式当日地元のアトランタ交響楽団を指揮した。

作品集

《JOHN WILLIAMS GREATEST HITS 1969-1999》

Warner Bros 2000 請求記号 ● G28-509

《JOHN WILLIAMS Anthology》

Warner Bros 1999 請求記号 ● F17-972

《JOHN WILLIAMS MOVIE THEMES》

Wise Publication 1998 請求記号 ● G28-377

JOHN WILLIAMS SIGNATUAR EDITION

ジョン・ウィリアムズ・シグネイチャー・エディション

このシリーズはアメリカ大手の楽譜出版社 HAL LEONARD (ハル・レナード) が 4 年ほど前から出版を始めた楽譜です。ジョン・ウィリアムズ公認のオーケストラ楽譜なのでオリジナルに限りなく近いオーケストレーションの物がほとんどです。もともと映画音楽はその権利に映画会社関係していることもあり、楽譜がなかなか出版されない音楽の分野なのです。そのため、このシリーズはとても貴重な楽譜なのです。

JOHN WILLIAMS ジョン・ウィリアムズ

本●雑誌

●ジョン・ウィリアムズ関係

『ジョン・ウィリアムズ』 神尾保行著

音楽之友社 2000 請求記号●C63-347

ジョン・ウィリアムズについてのバイブル的な本。少年時代から現代まで作品紹介を映画音楽の視点から書かれている。資料編が充実している。

The John Williams fan Club Magazine

『WILLIAMS TIMES ウィリアムズ・タイムズ』

ジョン・ウィリアムズ・ファンクラブ (JWFC) が発行している会員誌。JWFC は1983年設立の世界で唯一の公認ファンクラブ。

●映画音楽関係

『シネ・ミュージック講座』 秋山邦晴・武満徹著

フィルムアート社 1998 請求記号●C63-347

『ブレイクタイムは映画音楽で』 森本康治著

文芸社 2001 請求記号●C65-623

『サウンドトラック・パラダイス アメリカ/イギリス編』

バーンコーポレーション 1998 請求記号●C64-446

『サウンドトラック 映画をささえた名曲たち』 宮本啓著

ヤマハミュージック・メディア 2002 請求記号●J95-085

『サウンドトラック Goldmine』

音楽出版社 1998 請求記号●C62-027

『200CD 映画音楽』 200CD 映画音楽編集委員会

立風書房 1999 請求記号●C63-791



●映画音楽

XD45557~58 JOHN Williams Greatest Hits

XD29089	シンドララーのリスト
XD46317	スーパーマン
XD 44286	グッドナイトムーン
XD43993	スター・ウォーズ エピソード1/ファントムメナス
XD45559	パトリオット
XD47926	アンジェラの灰
XD47300	ハリーポッターと賢者の石
XD48297	スター・ウォーズ エピソード 2/クローンの攻撃

●ポストン・ポップス・オーケストラ

XD18791	ベスト・オブ・ジョン・ウィリアムズ
XD10663	スクリーン・ミュージカル・ベスト
XD13640	STAR WARS

●純音楽

XD2319	フルート協奏曲・ヴァイオリン協奏曲
XD38304	バスーン協奏曲

ジョンジョン・ウィリアムズ以外のおすすめ映画音楽

XD45431	バック・トゥー・ザ・フューチャーⅢ	アラン・シルヴェストリ
XD45603	ある日どこかで	ジョン・バリー
XD45602	グラディエーター ハンス・ジマー	
XD 44848	ハムナプトラ/失われた砂漠の都	ジェリー・ゴールドスミス
XD45964	パーフェクト・ストーム	ジェームズ・ホーナ ー
XD46502	ダイナソー ワード	ジェームズ・ニュートン・ハ ワード
XD47009	マイ・ドッグ・スキップ ロス	ウィリアム・ ロス
XD47862	エボリューション ル	ジョン・パウエ ル
XD46388	バックドラフト	ハンス・ジマー
XD46319	ほんとうのジャクリース・デュ・プレ	バリントン・フェロング
XD46395	愛と哀しみの果て バリー	ジョン・ バリー
XD47008	キャスト・アウェイ リ	アラン・シルヴェスト リ

●オーケストラによる映画音楽作品集

XD47857	コルンゴルト作品集	ロンドン交響 楽団
XD45776	ジェリー・ゴールドスミス作品集	ロイヤル・スコッティッシュ・ナショナル・オーケストラ
XD46129	The Big Picture	シンシナティ・ポップス・オーケストラ
XD47548	ビューティフル・ハリウッド	シンシナティ・ポップス・オーケストラ
XD46828	ジェリー・ゴールドスミス作品集	ロンドン交響楽団
XD12215~17	ジョルジュ・ドリュエ作品集	ロンドンセッションオーケストラ

2002. 6. 24~7. 31



ジョンウィリアムズと映画音楽